

木製品分野 | 設備 242
簡易組立式和室“くみたて”
 海野建設(株)、北海道大学大学院 工学研究院建築史匠学研究室、(株)内田洋行



概要
 住宅から商業・公共施設に至るまで、様々な屋内に設置できる「組立和室“くみたて”」は、2人程度で工具を使わず、約15分で組立可能な2畳の和室(連結可)です。日本文化を学ぶ授業、災害時の避難施設での弱者保護空間、海外駐在邦人などの利用も想定しています。基本フレームと開発済み建具の購入、または基本フレームだけを購入し、地域材を使った建具をデザインし製作することも可能です。日本の伝統建具技術で和室空間の普及を目指します。



◆仕様:1,880×1,880×2,230mm、国産材、価格:718,000円(税別参考価格)、入手先:内田洋行北海道支店 <http://kumitatewashitsu.web.fc2.com/>
評価ポイント 簡易組立の仮設空間を一步超えた製品。各地域の材を活用できるフォームの開発であり、海外でも需要がありそうだ。

木製品分野 | キッチン・食器 239
KINO TOKYO TREE PRODUCTS
 (株)budori



概要
 東京多摩地域では、使われずに残ったスギやヒノキの木材利用を増やし、森の再生に繋げる為の活動を進めています。やまの再生のお手伝いができればと考え生まれたのがKINO(キノ)です。さじ、はし、バターナイフをつくるキット。「欲しいものを買う」から「必要なものをつくる」。「ものを大切につかう」ことで、ものも材料の木も大切に、という思いが込められています。



◆仕様:おや/高さ20cm こ/高さ13cm、価格:つくる およこさじ(杉・松)各2,300円(税込2,484円)、入手先:Webショップ、全国取り扱い店舗にて <http://www.kino-mono.jp>
評価ポイント 東京多摩地域の森で育った木を使い、自分でつくり、使うという愛着を育むデザイン。暮らしのシーンと地域の森林をつなぐ取組。

木製品分野 | その他 243
セイホクコート(針葉樹塗装型枠用合板)
 セイホク(株)



概要
 本製品は国産材を主原料とした針葉樹塗装型枠用合板です。政府は2020年までに合板を含めた木材自給率を50%とする目標を策定しました。この目標を達成する上でセイホクコートは地球環境の保全、森林の整備促進、地域経済の活性化に大きく貢献出来ると考えています。この針葉樹塗装型枠用合板は、平成27年2月よりグリーン購入法に基づく特定調達品目に指定された事から今後需要拡大が見込まれています。

◆仕様:コンクリート型枠用合板、価格:各間屋・納材業者様へお問い合わせください、入手先:建販商社・www.seihoku.gr.jp/ 製品案内【型枠用合板】より
評価ポイント 木材自給率向上を企図した型枠用合板で、用途開発を広げるという目的が明快で、ソーシャルデザインの好例である。

木製品分野 | 遊具・玩具 240
組立多用途ブロックKEES基本セット
 KEES プロジェクト



概要
 KEESは、3つの丸穴があいたブロック(巾9×長30×厚3cm)と角棒(長45×1.3cm角)を組み合わせて椅子、仕切り、鉢カバーなど多用途に使えるブロックです。また、立体を作れるブロック遊びで、お子様の知育玩具としても人気です。長野県伊那市の間伐材アカマツを使用し、森林・森林所有者・林業従事者・製材所・木工所・商店・使う人や学校地域・そして再び森へ笑顔を循環させる仕組みを作り、持続可能な地域づくりを目標としています。



◆仕様:ブロック(9cm×30cm×3cm)20個、角棒(45cm×1.3cm)10本、価格:22,500円(税別)、入手先:KEESプロジェクト www.facebook.com/keesproject/ ワイルドツリー<http://wildtree.shopsselect.net/category/KEES>
評価ポイント 木材に関わる川上から川下までをつないだ社会性の高い取組と、そのプロダクト。森への貢献が可視化されている仕組みは新規性もある。

木製品分野 | その他 244
COYA & マルシェ
 やまなし水源ブランド推進協議会、シナブテック(株)、(株)イーキ、山梨県早川町、山梨県道志村、丹波山村、公益財団法人オイスカ、特定非営利法人 netやまなし、特定非営利法人 道志・森づくりネットワーク



概要
 コヤは災害時の仮設建築として、避難所などに迅速に運び、すぐに使える、をコンセプトに考えられた商品です。想定される災害のために、モバイルボックスなどをあらかじめ用意しておくことが必要ですが、ただ在庫するのはもったいない。日常的にイベントの屋台、公園のフォリーや倉庫、キャンプ場のコテージなどに「使いながらストック」することで、有効活用できます。マルシェはコヤを如何に有効活用するかを考える中で生まれた商品です。

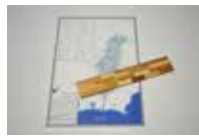


◆仕様:コヤw2,300×d2,100×h2,650 マルシェw1,960×d1,960×h2,100、価格:3,400,000円、入手先:やまなし水源ブランド推進協議会
評価ポイント 仮設建築のイメージを払しょくするデザインは、普段使いを促し、有事の際にも迷いなく使うことができるノウハウを貯めることにもつながる。

木製品分野 | 文具 241
モノサンNo.50
 小粥千寿



概要
 長野県の諏訪湖からはじまり、静岡県西部の遠州灘へと流れる、天竜川の「流域のモノサン」。水環境や持続可能な森林の管理を考える上で重要な「流域」を知ってもらいたい想いからつくりました。長さは100万分の1、木は実際の生育の分布にしたがって、組み合わせられています。流域の森林マップを合わせて眺めることで、川のスケール感や川を形づくる森林について知ることができ、流域の風土や風景にまで、想像をめぐらせることができます。



◆仕様:オイル仕上げ、価格:5,400円(税込)、入手先:<http://ryuiki.thebase.in/items/2123245>
<http://chizuogai.com/?portfolio=scale-no-50>
評価ポイント 流域と文房具を組み合わせるという発想がとても面白い。生態系の遷移までわかるような、今後の展開可能性がある。

木製品分野 | キッチン・食器 236
東北杉の和柄コースター
 一般社団法人 木づかいビジネス協議会



概要
 レーザーで全面に刻印した和の 패턴と、杉の木目が繊細なデザインを生み出し、プチギフトや海外へのおみやげとしても喜ばれる品です。2012年「復興支援 東北材デザインコンペ」の受賞作で、小さいながらも木づかいでの復興支援のビジョンを持つ作品です。製作・加工は南三陸町の工房で行い、宮城県の杉を使っています。さまざまな木の色が現れ、一つとして同じものはありません。暮らしを彩る和柄コースターです。



◆仕様:東北杉(剥ぎ材)、レーザー加工、無塗装、パッケージ入り、価格:各柄700円/5柄セット3,240円、入手先:木づかいショップ <http://shop-kizukai.com>
評価ポイント 売り上げの一部を復興支援事業への特別募金に寄付する仕組みを持ち、被災地の緑化や海岸線の再生に貢献する社会課題解決型の取組。和を感じる細工は湯呑や茶碗にも合いそうだ。

木製品分野 | キッチン・食器 237
GOTO WOOD/五島産種のバターナイフ
 五島市木工協議会



概要
 五島列島・福江島の山に最も多く生育するヒノキの間伐材を用いたパッケージには五島の木を示すロゴや作品説明をあしらいました。また島の特微的な木であるヤブツバキの滑らかさを十分に感じていただけるよう、自ら木に触れて削り自分好みに仕上げることができるキットにしています。付属した椿油(オイル)をつけることで、仕上げの風合いも増し、メンテナンスしながら、愛着を持ち、長くお付き合いできる商品です。



◆仕様:バターナイフ(椿)・パッケージ(ヒノキ)・椿油・サンドペーパー、価格:2,000円(税抜)、入手先:sousousha@ad.email.ne.jp <https://www.facebook.com/gotowood.jp/>
評価ポイント 木工業者、福祉作業所、森林組合、行政などが協働して開発された製品だが、自分で仕上げる工程を盛り込むことでその輪の中に生活者も参画できる点が秀逸である。

木製品分野 | キッチン・食器 238
箸づくりキット
 酒井産業(株)、埼玉大学 教育学部 浅田研究室



概要
 木曾ひのきを使って、どなたでも簡単に自分の手に合った箸作りが楽しめます。「くさび」で木地を固定することで削りやすくし、万が一逆目になってもジグ本体をひっくり返して使用することで、続けて作業が出来るようにしました。本体を一体化させることでコンパクトかつ、パーツの紛失も防ぎ、イベント会場などへも持ち込みやすくなりました。側面には自分の手のサイズにあつたお箸を計測できるイラストを印刷し、まさしく自分だけのマイ箸が製作できるようにしました。



◆仕様:約9.8×33.8×高3.8cm、価格:1,672円、入手先:ネットショップ、通販 <http://kiso-sakai.sakura.ne.jp/商品案内/箸づくりキット>
評価ポイント つくる行為そのものが楽しく、ワークショップなどで活躍する。自分の使いやすいサイズを測れる気配りも良い。

木製品分野 | 雑貨・日用品 233
樺大曲ステッキ
 土屋産業(株)



概要
 国産樺の無垢の角材を、伝統的な曲げ技術によって加工製作した丈夫で実用性のある大曲ステッキです。古来より神社仏閣の建築材料をはじめとして人々に木のぬくもりを提供してきた国産材の代表格である樺の杣目の美しさと、木を曲げるというステッキ製造の伝統技術の融合を手にとって感じることの出来る仕上がりです。表面塗装仕上げにはウレタン材を使用し、人や環境に優しい素材を使用しております。



◆仕様:国産樺材・最長91cm・重量約250g(91cm時)、価格:19,440円(税込)、入手先:当社ウェブショップ、全国有名百貨店のステッキ売場 <http://www.tsuchiayasangyo.co.jp/>
評価ポイント 高齢化社会時代における、木を使った製品開発の姿勢に共感する。素材の美しさがそのまま活かされた仕上がりが良い。

木製品分野 | 雑貨・日用品 234
ポスト型貯金箱 ポストくん
 (株)ラ・ルース、日本郵便株式会社



概要
 小田原の間伐材で作ったレトロなポスト型の貯金箱です。間伐材も、建築などでは使われない「元玉」という根元の部分を有効利用しています。このポスト型貯金箱は相馬市に送られた木製丸型ポストのミニチュア版として作成されたものです。総ヒノキの郵便ポストの製作は郵便局の方々の熱い思いから始まり、たくさんの人と人の繋がりが生まれ、ゆくゆくは各地域の郵便局で、その土地の特徴となっている材のポストくんを作ってゆきたいと考えています。



◆仕様:W75mm(最大)×H135mm、価格:3,000円(税込)、入手先:郵便局にて販売
評価ポイント 本製品はミニチュアだが、実際のポストを地域材で製作し、地域住民の目に触れ、地域性が活かす取組につなげていく気付きになる。